

自治振興会と区及び自治会のあり方など活発に意見交流

日本共産党甲賀市議員団は16日、3月議会報告会&要求を聞く会を信楽中央公民館で開きました。定例議会毎に旧町単位に開いているもので、今回は信楽で、冒頭、代表質問に立った岡田議員が代表質問と新年度予算について報告、続いて西山議員が一般質問の内容を中心に、山岡議員は、信楽地域の課題と一般質問の内容について報告し、その後意見交換を行いました。



16日開かれた議会報告会 & 要求を聞く会(信楽で)

3月議会報告会&要求を聞く会

●：一番多く出された意見は、区・自治会と自治振興会の役割について。特に、市が今後は、自治振興会を行政サービスの窓口と考えているのは問題がある。自治振興会の役員選挙についても透明性がない。区及び自治会は会員制、自治振興会はエリア制というが、自治振興会にしたら、そのエリアの人々に等しく行政サービスが行き届くのかといえばそうではない。帳面消しのような説明会ではなく、意見がしやすい、小規模の説明会を開くように市に要請したい。などの意見が相次ぎました。議会では地域別のグランドデザインについても議論されています。いずれにしても、この問題は、住民自治と地方自治体のあり方の大転換です。しっかりとした議論が必要です。

●：甲賀市定員適正化計画により、これまで正規職員が担ってきた業務が、パート職員、業務委託、指定管理と置き換わっていることに関して、日本共産党議員団の質問は、的を射たもの。クラス担任の保育士さんが新年度は基本的に正規職員で対応することになったことはいいことだ。ただ、正規の保育士さんからは、一部に「罪正規の方がいい」という声を聞く。それは正規職員の働き条件が悪いという側面もある。正規職員が働きやすい職場環境をつくっていくことも大事ではないか。

●：加齢性難聴に伴う、補聴器補助制度について、全国的課題として対策を。補聴器の補助は身近な問題。引き続き取り組んでほしいとの要望が。寄せられて意見は、6月議会に生かしていきます。

15日開かれた総務常任委員会でも、自治振興会と区及び自治会のあり方、市がすすめている「地域別のグランドデザイン」をめぐる議論がありました。住民自治に関する重要な問題です。今後さらにも議会とともに市全体で議論を深めていく必要があります。

「グランドデザイン」とは…

市が進めようとする地域別グランドデザインとは、小学校区単位、自治振興会)における地域課題と行政課題を示すとともに、その解決に向けた方向性を示そうとするものです。概ね20年後の2040年を展望し策定するとしており、主は地域、自治振興会)で、行政は伴走支援、地域で問題解決を図ること」が基本としています。

だが、基本的考えについて策定前に意見を交わすべきなどの質疑が相次ぎました。これらに対し市は「デザイン策定が目的ではなく、地域と行政が対話をしていくことが大事と考える」地域が負担とされているものは何か、集約化で軽減できないかなど検討している。職員が責任を持って地域に関わる」などの回答がありました。が、具体的な対策、考えは示されませんでした。

総務常任委員会では、自治振興会策定の地域づくり計画も進んでいない中、グランドデザインをどう進めるのか。地域づくり計画と同じことをやるのかという声が出るのではないかと。グランドデザイン検討委員の選出は困難という地域が多い。負担が一層増すのでは。デザインを策定しながら意見を聞くというスタンス

自治振興会と区・自治会のあり方についても、住民サービスはどうなる。など不安な声も広がっている現状がうかがわれました。総務常任委員会副委員長長の岡田議員は、急いで進めるべきではない。地域住民と丁寧に議論を重ねていくことが必要」と強調しました。

総務常任委員会でも活発な議論が…

みなさんの「意見を寄せてください」

ウクライナに平和を 人道支援の募金にご協力を

日本共産党 甲賀市議員団ニュース 2022年 4月 24日 第400号	 山岡 光広 甲南町森尻 16 Tel 86-2985 Fax 86-0415	 岡田 重美 土山町南土山甲 78-15 Tel 66-0696 Fax 66-0696	 西山 実 水口町本丸 3-28 Tel 62-3044 Fax 62-3044
---	---	--	--